



取扱説明書

「墜落制止用器具の規格」適合品

墜落制止用器具/胴ベルト型

ツヨロン® 胴ベルト型墜落制止用器具 【ロープ式】【ノビロン式】【ブレード式】【ストラップ式】

この取扱説明書は下記の製品用です。

胴ベルト型墜落制止用器具 / 胴ベルト型ランヤード

本品を正しく安全にお使いいただくために、**ご使用前に作業者と事業者は本書を必ずお読みください。**

「1.お使いいただく前に」および「2.安全にお使いいただくために」は事故を未然に防ぐためにとっても大切ですので、よくご理解のうえ、ご使用ください。

ご使用の際は、「7.点検と廃棄の基準」にしたがって、点検を行ってください。使用経験の少ない作業者は、定められた責任者と共に使用前後の点検を行ってください。

- ご使用の前に取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくご使用ください。
- 本書は必要な時に活用できるよう大切に保管してください。
- 本書を紛失された場合は弊社に請求してください。



形状は一例を示します。



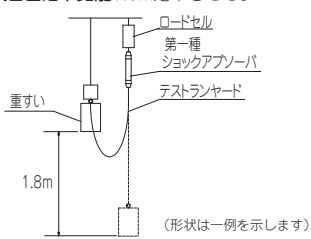
FUJII-DENKO

9. 性能

弊社総合試験所において、「墜落制止用器具の規格」に示された方法で試験を行い、下記の規格値を満たしています。（新品時）

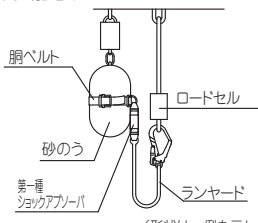
本品は主要部に合成繊維を用いていますので、使用による摩耗・紫外線劣化・その他の要因によって経年と共に強度が低下します。「7.点検と廃棄の基準」の項目を参照して、十分に点検を行ってください。

9.1 ショックアブソーバの耐衝撃性など

試験方法	「墜落制止用器具の規格」値
重すいをテストランヤードで 最大自由落下距離1.8m落下させる。  (重すいの質量については、ショックアブソーバの使用可能質量による)	衝撃荷重：4.0kN以下 ショックアブソーバの伸び： 1.2m以下

(ショックアブソーバの衝撃荷重は、測定した試験値が2.2kN以上の値の平均値を算出しています)

9.2 胴ベルト型組合せ品の耐衝撃性など

試験方法	「墜落制止用器具の規格」値
砂のうをランヤードで 自由落下距離落下させる。  (砂のうの質量については、ランヤードの使用可能質量による)	砂のうを保持すること 衝撃荷重：4.0kN以下

(胴ベルト型組合せ品の衝撃荷重は、測定した試験値が2.2kN以上の値の平均値を算出しています)

9.3 各部の引張強度

試 験 項 目		「墜落制止用器具の規格」値
胴ベルト		15.0kN以上
ランヤード	フック	11.5kN以上
	ロープ(三つ打ちまたは八つ打ち)	15.0kN以上
	ノビロン伸縮ストラップ	
	ブレードロープ	
	織ロープ	
	ショックアブソーバ	15.0kN以上